

独立関税地域

海南は中国最大の自由貿易試験区であり、税制・通関・外国為替について独自のルール体系を持つ。条件は本土より自由度が高く、アジア市場への距離も近い。

2025 年 12 月 18 日

島は独立関税地域としての運用を開始。いわゆる「封関運営（区域の閉鎖運用）」である。

制度の 3 層構造

- 1) 対外境界（海外との境界）— 開放。輸入はほぼ無関税
- 2) 本土との境界 — 引き続き通関審査の対象
- 3) 島内 — 物品の移動は障壁なし

試行期間の節減効果

310 億元超

優遇措置により企業が節減

約 170 億元

住民が節減

法人税は 25% ではなく 15%

最大の利点は法人所得税の引き下げ。奨励業種に該当し、島内に登記して実体のある事業を行う企業の税率は 15%。本措置は 2027 年末まで延長されている。

項目	本土	海南
法人所得税	25%	15%
無関税品目の割合	約 21%	約 74%
高度人材の個人所得税	最高 45%	15% 以下

15%

奨励業種に適用される法人所得税率（全国一律は 25%）。

登記しただけでは優遇は適用されない

- ✓ 優遇適用の申請が必要
- ✓ 奨励業種リストへの該当
- ✓ 毎年の資格確認

控除と通関上の優遇

15% の税率に加えて企業が利用できる制度

- ✓ 設備投資の全額即時損金算入
- ✓ 機械設備の加速償却
- ✓ 外貨決済の自由度向上

希少・高度人材の個人所得税は実質 15% まで圧縮される。

無関税輸入の対象が大幅に拡大

約 1,900 品目 → 現在は約 6,600 品目。全品目のほぼ 4 分の 3 がゼロ関税の対象となる。

本土への無関税搬出

+30%

島内での加工により付加価値が 30% 以上加われば、本土への搬出は無関税。

- ✓ この基準はサプライチェーン上の複数の島内メーカーで合算可能
- ✓ 事前の登記と受益資格の確認が必要
- ✓ 数量枠および形式的な加工（再包装・ラベル貼付）には引き続き課徴金

分野とリスク

特に有望な分野

- ✓ 医薬・バイオメディカル
- ✓ IT・ハイテク
- ✓ 物流
- ✓ フィンテック
- ✓ エコツーリズム
- ✓ 熱帯農業

見落としがちな点

- ⚠ 優遇の適用資格は別途立証が必要
- ⚠ 認証・品質要件は従来どおり適用される
- ⚠ 既存の物流スキームは組み直しが必要
- ⚠ すべての品目がゼロ関税の対象になるわけではない

島内での会社設立

外国人による直接登記が可能で、手続きはほぼ全面的にデジタル化されている。「ワンストップ窓口」を通じて、平均 3～5 週間で完了する。

形態

WFOE

— 外国資本 100% の法人。現地共同出資者は不要

JV

— 中国側との合弁。参入規制のある業種向け

駐在員事務所 — 収益活動は不可

手続き（3～5 週間）

商号予約



電子署名付き書類提出



ライセンス交付



税務登録

CONTACTS

VITA LIBERTA LIMITED

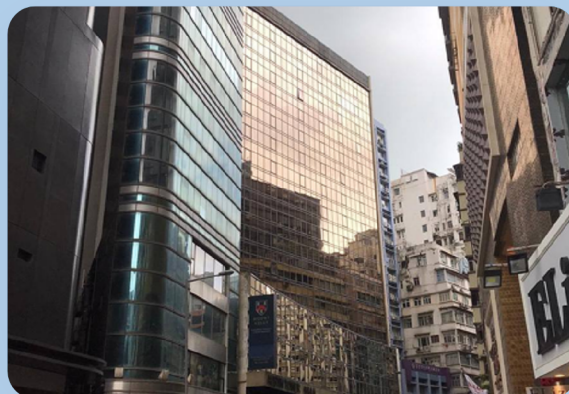
www.vitaliberta.hk

Office room 68, 7/F, Woon Lee Commercial Building, 7 Austin Ave, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong

+852 6841 6177



legal@vitaliberta.com



Hangzhou office (China):

Room 815, Building 3, Zhonghao Wangjiang International, No. 332 Wangjiang East Road, Shangcheng District, Hangzhou City

Direct line:

+86 130 7361 7169